

学生支研第16-05号
2016年6月9日

日本私立大学連盟加盟大学
学 長 各位
学生センター長 各位
学 生 部 長 各位

一般社団法人日本私立大学連盟
学生生活支援研究会
代表幹事 小牧 睦
(公印省略)

「2016年度 学生生活支援研究会 夏期合宿研究会」開催について（ご案内）

拝啓 新緑の候、貴学ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は当研究会に対しましてご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当研究会では、学生支援業務の充実・改善を図るための研究活動を展開しています。

その研究活動の一環として、今年度も、夏期合宿研究会を下記の日程で開催することとなりましたので、ご案内申し上げます。

当合宿研究会では、「課外教育活動支援」、「心と身体の健康」、「奨学金等福利厚生」、「総合問題」の4つのグループに分かれて行う研究会を初め、今年度は「障がい学生支援」をテーマとした特別講演会および情報交換会等を実施します。これらの様々な企画を通じて、参加者の日頃の学生対応を見つめ直して今後の学生支援を向上させる契機とすることや、多くの他大学教職員との交流によって形成される人的ネットワークを各々の業務に活かすことを目的としています。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、学生生活支援業務に関わっておられる貴学職員の皆様へのご周知をお願い致します。なお、当合宿研究会は登録会員の皆様はもとより、非会員の皆様も参加可能なオープン開催としております。多数の方々にご参加いただけますよう、宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

1.開催期間 2016年8月29日(月)～8月31日(水)
(タイムテーブルは別紙1を参照ください)

2.会 場 松山大学、松山東雲女子大学をはじめ松山市内各会場にて開催

集合場所:松山大学

〒790-8578 愛媛県松山市文京町4-2 TEL:089-925-7111(代表)

(アクセス)

- ・松山空港からは、リムジンバスにて「JR 松山駅」まで(15分)
→伊予鉄道市内電車にて「鉄炮町」(20分)→徒歩(5分)
- ・JR 松山駅からは、伊予鉄道市内電車にて「鉄炮町」(20分)→徒歩(5分)

3.宿泊先 カンデオホテルズ松山大街道
〒790-0004 愛媛県松山市大街道 2-5-12 TEL:089-913-8866

4.参加対象 学生生活支援業務にかかわる教職員
(3日間の全プログラムに参加いただける方を対象とします。)

5.参加定員 100名(先着順)

6.参加費 一人につき30,000円(会員・非会員とも共通)
※参加費には、ホテル宿泊代(2泊)のほか、8月29日夕食、8月30日朝食、
8月30日昼食、8月31日朝食の代金が含まれています。

7.開催概要 タイムテーブルは別紙1をご参照ください。主要な企画は次の通りです。

1)グループ研究会①②③

以下4つのグループに分かれて計3回の研究会を行います(詳細は別紙2を参照)。

Aグループ:課外教育活動支援
Bグループ:心と身体の健康
Cグループ:奨学金等福利厚生
Dグループ:総合問題

※当研究会非会員の方は別紙2をご参照の上、参加グループを選択してください。

※レジュメ・資料等の事前にご準備いただく事項については、グループ担当幹事より後日ご連絡いたします。

2)テーマ企画①

講演 「障害者差別解消法と障がい学生支援
～医学モデルから社会モデルへの転換と今後の展望～」

太田 琢磨 氏(愛媛大学教育学生支援部学生支援課バリアフリー推進室)

3)テーマ企画②

講演 「近年の多様な学生たち」

高橋 圭三 氏(松山東雲女子大学教授)

4)テーマ企画③

ディスカッション 「障がい学生支援に関する各大学の取り組み」

上記の講演内容を踏まえた意見交換のほか、各大学の障がい学生支援に関する取り組みや課題についてディスカッションをします。レジュメ・資料等の事前にご準備いただく事項について、後日、夏期合宿担当幹事よりご連絡いたします。

8.参加申込 以下記載のインターネット上の申込フォームより送信をお願いいたします。
(申込フォーム) 学生生活支援研究会ホームページ(<http://slsw.jp/>)に
アクセスし、「夏期合宿研究会」を選択

(入力項目) 参加者氏名、勤務先大学、所属部署、役職、性別、勤務先住所
勤務先電話番号、連絡先メールアドレス、喫煙の有無
当研究会会員登録の有無、参加希望グループ研究会

(申込期限) 7月15日(金)18:00

※一大学より複数名ご参加の場合も、お一人ずつ送信をお願いいたします。
※送信完了後、10日以内に受付完了メールを送信いたします。

9.参加費納入 一人につき30,000円を7月29日(金)までに下記口座へお振込みください。

(振込先)

銀行名 三菱東京UFJ銀行(銀行番号:0005)

支店名 市ヶ谷支店(店番号:014)

口座番号 普通預金 1284691

口座名 社団法人 日本私立大学連盟 学生生活支援研究会

シャ)ニホンシリツダイガクレンメイガクセイセイカツシエンケンキュウカイ

※納入された参加費は原則として返金いたしません。

※振込手数料は貴学でご負担ください。

10.問い合わせ ご不明な点は下記までお問い合わせください。
(学生生活支援研究会 夏期合宿担当幹事メールアドレス)
slswsummercamp2016@gmail.com

以上

2016年度 学生生活支援研究会 夏期合宿研究会タイムテーブル（予定）

8/29(月) 会場:松山大学(樋又キャンパス)

時間	内容
12:30 ~ 13:00	受付
13:00 ~ 13:15	開会式、事務連絡
13:15 ~ 14:45	テーマ企画①(講演会) 愛媛大学バリアフリー推進室 太田氏
15:00 ~ 17:00	グループ研究会① A~D グループに分かれて開催
17:00 ~ 17:30	キャンパス紹介 松山大学のご紹介
17:30 ~ 20:00	情報交換会(懇親会) 松山大学内レストランで開催
	解散、各自ホテルにチェックイン

8/30(火) 会場:松山東雲学園(大街道キャンパス)ほか松山市内会議室

時間	内容
9:30 ~ 10:15	講演 学校法人 松山東雲学園 小西理事長
10:30 ~ 12:30	グループ研究会② A~D グループに分かれて開催
12:30 ~ 13:30	昼食
13:30 ~ 15:00	テーマ企画②(講演会) 松山東雲女子大学 高橋教授
15:10 ~ 17:10	テーマ企画③(ディスカッション) グループに分かれて意見交換会を開催
	終了後、A~D グループごとに懇親会開催

8/31(水) 会場:松山東雲学園(大街道キャンパス)ほか松山市内会議室

時間	内容
9:30 ~ 11:30	グループ研究会③ A~D グループに分かれて開催
11:30 ~ 12:00	閉会式、事務連絡

グループ研究会①②③

下記4つのグループに分かれて計3回のグループ研究会を行います。会員登録をされていない参加者の皆様は、各グループの紹介文をご参照いただき、所属するグループを選択してください。なお、会員の皆様は今年度所属されているグループでの参加となります。

グループ名	テーマ紹介
Aグループ 課外教育活動支援	課外活動支援の現状と諸課題について 当研究会では、多様化する課外活動支援の実態を各回のテーマに基づいて共有し、現状抱えている支援課題を明らかにしていきます。とりわけ、課外活動団体の管理運営や施設運用、飲酒・喫煙・熱中症・キャンパスルール・マナーなど学生の安心安全に関する問題への対処や啓発、学園祭や諸行事、地域社会連携の取り組み等をテーマにします。課外活動支援は非常に範囲が広く、この場のみで議論を尽くせるものではありませんが、参加者間のコミュニケーション、ネットワーク形成を重視しその後の業務交流の橋渡しをおこないます。
Bグループ 心と身体の健康	今日、求められる学生支援、学生相談とは 参加大学の事例発表や参加者間の意見交換を通して「今日、求められる学生支援、学生相談」について考えていきます。昨今、国籍を問わず様々なこころの問題を抱えた学生が増えている状況だと思われます。そのような「学生の心と身体の健康」について意見交換を行うと共に、参加大学からの事例発表を通して、多様化する学生への支援について情報交換を行います。人数の少ないグループですので、コミュニケーションを大事にしながら内容の濃い活発な議論を行いたいと思います。
Cグループ 奨学金等福利厚生	大学における奨学金制度の現状と問題点について 今年度Cグループでは、日本学生支援機構の奨学金および大学独自の給付・貸与奨学金に関する現状や問題点について参加者全員で情報・意見交換を行い、奨学金業務における共通認識をはかるとともに問題解決策について議論します。さらに、奨学金に限らない福利厚生についても取り上げます。また、研究会をとおして、日々の業務に活かせる人的ネットワークを築くことを重視し、交流・親睦を深めていきます。
Dグループ 総合問題	学生生活支援における諸課題への対応 今年度Dグループでは、学生生活支援における諸課題について各大学からの事例報告を通じて、情報の共有化と問題解決の糸口を探るための意見交換を行っています。 内容としては、私たちが業務遂行上直面している課題、学生を取り巻く環境の中で起こる課題すべてが対象となります。夏期合宿においても、事例発表や意見交換を中心に、現代の学生生活支援業務を行う上で生じる諸課題について、理解を深めていきたいと考えています。